

☆ 中 国

通 商

EU・米国産 CPL に確定 AD 税へ

10月18日、中国商務部は、米国およびEU産カプロラクタム（CPL、HS：29337100）について確定反ダンピング（AD）税を課すことを明らかにした。課税期間は、2011年10月22日より5年間。AD税率はEU企業に対しては、2.3%～25.5%、米国企業に対しては、2.2%から24.2%となる。本件は、2010年4月に調査を開始、ダンピング販売の有無、中国のカプロラクタム産業への被害状況を調査した結果、2011年1月24日より暫定AD税が賦課されていた。企業別の確定AD税率は以下の通り。

なお、中国は、2003年6月より5年間、日本、ベルギー、ドイツ、オランダ、ロシア産のカプロラクタムに対してAD税を賦課、2008年6月に5年間の課税期間が終了していた。

EU

DSM Fibre Intermediates B.V.	2.3%
Lanxess NV	3.4%
Ube Chemical Europe, S.A.	2.6%
BASF Antwerpen N.V.	3.1%
Domo Caproleuna GmbH	3.2%
Zaklady Azotowe w Tarnowie-Moscicach S.A.	4.9%
Zaklady Azotowe "Pulawy" S.A.	4.4%
その他	25.5%

米国

DSM Chemicals North America, Inc.	2.2%
Honeywell Resins & Chemicals LLC	3.6%
BASF Corporation	2.5%
その他	24.2%

中国の国別カプロラクタム輸入（1,000ト）

	2005	2006	2007	2008	2009	2010
世界計	493	445	472	450	601	631
EU	85	61	84	71	176	138
ロシア	69	61	56	60	116	123
日本	50	59	55	49	62	95
米国	71	50	57	84	70	75

通 商**スパンデックス AD 措置、サンセット調査へ**

中国商務部は、2006年10月より実施している日本、韓国、台湾、シンガポール、米国産のスパンデックス繊維に対する反ダンピング（AD）措置について、措置期間満了日である10月13日付で、中国国内産業側からのサンセット調査（措置延長の是非の調査）の申請を受け、サンセット調査を開始する旨が公告された。企業別 AD 税率は以下の通り。

対象国・企業別確定 AD 税率（%）

日本	
オペロンテックス	12.87
その他	61.00
シンガポール	
Invista	10.85
その他	61.00
韓国	
暁星	0
東国合繊	2.86
泰光産業	2.31
その他	61.00
台湾	
Formosa Asahi Spandex	5.19
その他	61.00
米国	
全企業	61.00

炭素繊維**金発科技、PAN系炭素繊維の生産開始へ**

変性樹脂メーカーの金発科技は、12月に広州市開発区の九龍工業団地において、PAN系炭素繊維工場の試験生産を開始することを明らかにした。2012年末までにフル稼働の2,000トンを目指す。同社はまた、年産1万トンの炭素繊維複合材料の生産基地を2012年末までに完成させる計画で、第1期投資額は両計画を合わせ3年間で3億元（4,700万ドル）弱。

昨年中国では炭素繊維の需要1万トンに対し生産能力は4,000トンと、輸入に大きく依存している。第12次5ヵ年計画における炭素繊維の発展計画では、2015年目標として生産能力を20,000トンにまで引き上げる計

画で、5年間で年平均成長率15～20%を掲げている。

金発科技は、変性樹脂分野で地位を確立する一方、2006年より高性能炭素繊維分野における開発を進めている。

☆ ドイツ

生産 2010年のドイツ化繊産業の動向

ドイツ化繊協会(IVC)によると、2009年の前年比12%減を経て、2010年、ドイツの化学繊維生産は前年比4.3万ト増加し、6%増の75.1万トであった。ポリエステルは前年比3万ト増、アクリル繊維は1.2万ト増。減少を見せているのはナイロンの前年比2000ト減、その他合繊の9千ト減。セルロース繊維は1.2万ト増の前年比6%増。なお2000年の化繊生産は100万トであった。

2010年の化学繊維売上高は輸出増および原料高の影響もあり、前年比21%増の23億ユーロと売上を伸ばしたが、2000年の31億ユーロを下回っている。従業員数は前年比5%減の8900人。2000年当時、従業員数は15,900人であった。この10年間で一人当たりの生産は、年間65トから年間84トに増加した。

2010年総生産高の93%にあたる70万トが輸出され、前年比10万ト増。輸出の64%は西欧、22%はアジア、7%は北米、3%は東欧に輸出された。輸入は10.5万ト増加の前年比23%増の56.6万ト、うち西欧からが59%、アジアからが23%という構成になっている。総輸入高のうち、合繊短繊維は前年比22%増の32万ト、合繊長繊維は33%増の17.4万ト、セルロース繊維は5%増の7.3万トになった。

ドイツの化学繊維産業

	2009	2010	前年比(%)
総生産量(1000ト)	708	751	+6
ポリエステル	175	205	+17
アクリル繊維	166	178	+7
ナイロン	115	113	-2
その他合繊	63	54	-14
セルロース繊維	189	201	+6
売上(10億ユーロ)	1.9	2.3	+21
従業員数	9,400	8,900	-5
輸出(1000ト)	600	701	+17
輸入(1000ト)	461	566	+23

(出所) ドイツ化繊協会

繊維消費

ドイツの繊維ミル消費推移---産資用が増加

ドイツ化繊協会（IVC）によると、ドイツの繊維ミル消費量は 2010 年 81.6 万トン。1975 年の 83.7 万トンから 1990 年に 95.8 万トンに一旦増加したが、全体的な消費量は 80 万トン前後で総じて横ばいで推移している。

用途別には、衣料用の減少、産業用の増加傾向が顕著である。衣料用は 1985 年の 40.8 万トンから一貫して減少しており、2010 年は 16.4 万トンであった。一方、産業用は 1975 年の 13.3 万トンから増加傾向を続け、2010 年は 44.6 万トンであった。インテリア・家庭用は 1990 年の 33.1 万トンをピークに、2010 年には 20.6 万トンと減少している。この結果、衣料用：インテリア・家庭用：産業用の割合は、1975 年の 48：36：16 から 2010 年は 20：25：54 となっており、衣料用中心から産資用中心に構造が大きく変化している。

素材別には、産業用の増加とともに化学繊維が増加している一方、綿、羊毛は大きく減少している。2010 年では繊維ミル消費の 92% が化学繊維である。

ドイツの用途別素材別繊維ミル消費量 (1000 トン)

		1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2010
衣 料 用	化学繊維	232	224	204	201	134	120	125	127
	綿	116	122	159	159	90	69	33	21
	羊毛	52	61	45	26	26	26	26	16
	計	400	407	408	386	250	215	184	164
イ ア ン テ リ ア	化学繊維	204	215	211	237	224	220	219	184
	綿	91	91	77	77	61	56	25	16
	羊毛	9	19	18	17	18	21	8	6
	計	304	325	306	331	303	297	252	206
産 業 用	化学繊維	97	130	160	215	242	265	354	441
	綿	33	21	14	24	25	8	3	5
	羊毛	3	2	2	2				
	計	133	153	176	241	267	273	357	446
計	化学繊維	533	569	575	653	600	605	698	752
	綿	240	234	250	260	176	133	61	42
	羊毛	64	82	65	45	44	47	34	22
	計	837	885	890	958	820	785	793	816

(出所) ドイツ化繊協会

化繊の用途別ミル消費は以下の通りで、1975 年は 44% を占めていた

衣料用は、2010年は17%に縮小。一方、産業用は18%から59%に拡大している。衣料用、インテリア・家庭用の減少を産業用の増加が補い、化繊全体のミル消費量は増加を続けている。

ドイツ化繊の用途別化繊ミル消費量 (1000ト)

		1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2010
千 ト	衣料用	232	224	204	201	134	120	125	127
	インテリア用	204	215	211	237	224	220	219	184
	産業用	97	130	160	215	242	265	354	441
	計	533	569	575	653	600	605	698	752
構 成 比 %	衣料用	44	39	35	31	22	20	18	17
	インテリア用	38	38	37	36	37	36	31	24
	産業用	18	23	28	33	40	44	51	59
	計	100	100	100	100	100	100	100	100

(出所)ドイツ化繊協会

以 上